

## CIN 国土班 2019 年度患者レジストリ及びコホート研究調査（第 3 回）への 協力のお願

### 【調査へのご協力のお願】

近年、医療は急速な進歩を続けてきましたが、未だに治療法のない疾患があり、より高い有効性と安全性を有した予防法、診断法、治療法が求められている疾患領域も少なくありません。このような新しい医療を患者さんに届けるためには、新しい医薬品・医療機器等を開発する医療開発を促進する必要があります。厚生労働省では、そのための取組みの 1 つとして、疾患登録システム（患者レジストリ）の医療開発への利活用の促進を図る「臨床的・イノベーション・ネットワーク（CIN）」構想を推進しています。

この CIN 構想の下、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）において、2017 年度より「臨床的・イノベーション・ネットワーク推進支援事業」が開始され、私どもの国立国際医療研究センターが公募を経て CIN 推進拠点として採択され、活動を開始しました。

CIN 推進拠点としての最も重要な役割の 1 つは、国内の患者レジストリの状況を明らかにし、医療現場の医療者・研究者、医療開発を行う企業、さらには厚生労働省や AMED 等の行政組織に対して、有効かつ効率的に患者レジストリを活用するための情報を提供することだと私どもは考えており、「患者レジストリ及びコホート研究調査」は当事業班の最重要の活動と位置付けています。

この調査では、患者レジストリ又はコホート研究の代表者の先生にご回答をお願いしています。患者レジストリ又はコホート研究の代表者を務められている先生方におかれましては、何卒、本調査の趣旨をご理解くださり、本調査にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 【2019 年度調査に向けて】

本調査は 2017 年度に開始し、今回で 3 回目となりました。これまでに、518 件の患者レジストリ又はコホート研究で本登録を完了していただき、登録された情報を検索システムで公開することができました。皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。今回の調査におきましても、多くの新規登録と、既登録情報の更新をお願い申し上げます。

なお、2020 年度以降も、厚生労働省の事業として、本調査と検索システムを継続することが予定されています。引き続き、調査へのご協力をお願いいたしますとともに、検索システムをご活用いただければ幸いです。

2020 年 1 月 吉日

「CIN 構想の加速・推進を目指した  
レジストリ情報統合拠点の構築」 事業代表者  
国立研究開発法人  
国立国際医療研究センター 理事長 國土 典宏